

茂原市自治基本条例を考える市民の会 第15回会議 概要

開催日時	平成24年9月4日(火) 18時～
開催場所	茂原市役所502会議室
出席者	実行委員会委員32名(うち9名所用のため欠席) 事務局(十枝企画政策課長、木島企画政策課係長、風戸企画政策課主査)
会議次第	1.開会 2.あいさつ 3.議題 (1) 条例づくり分科会について (2) その他 4.閉会
会議要旨	2.議題 (1) 条例づくり分科会について 【リーダー会議の結果報告】 ・C分科会松永リーダー作成の資料による条例に盛り込むべき14項目について、C分科会の負担が大きいことが予想されることから、「行政評価」、「総合計画によるまちづくり」、「市政に関する意見等の取り扱い」の3項目についてはB分科会(行政)で担当することとなった。 ・それぞれの市の市民の会で作成した提言書には、基本的な考え方にとどまっているものと条文的なものまで踏み込んだものがある。茂原市の場合はどうすべきか(最終的に議会で議決されなければ条例にはならないので、いろいろ配慮した中でそれぞれの市民会議のスタイルで提言書を作成しているものと思われる。本市でどうするかについては今後市民の会で協議していただきたい) ・まちづくりは人づくりから始めなくてはならない(まちづくりについて学ぶ市民塾を昨年開催したが、今年度については講座メニューを市民参画で作成するなど、いろいろ工夫したい) 【分科会ごとのグループワーク振り返り】 ○A分科会(議会) 市議会について、市民側から見てどういう問題があるのかについて話し合った。おおむね4～5点に絞られてきたので、次回は項目を整理して、項目別に問題点と改善策について話し合い、最終的に提言の素案のようなものをつくりたい。 広報の仕方、議会の内容を市民に知らせることに議論が集中した。 ○B分科会(行政) 花崎氏から市民バスについて、丸島氏から第4次3か年実施計画について、

それぞれ発言があり、白熱した議論が交わされた。

B 分科会として、行政とは何かについてフォーカスをどう合わせるかがポイントであると考えており、今回は項目別に問題点のあぶり出しを進めていきたい。

○C 分科会（地域自治・市民）

条文をもっと具体的に書いてはどうかなど、いろいろな意見が交わされる中、参加の機会の保障、子どもの参加の機会の保障の 2 つの項目について話し合った。どういう条文にするか揺れる部分もあった。冒頭のリーダー会議で項目の移管があり、負担が軽減された。